

事例で学ぶ不確かさ：電気編

気軽に参加できる
半日コース

【半日コース：13:30～16:30】

参加方法が選べる
ハイブリッド型

不確かさ評価に当たり、どのような要因を抽出するかは、非常に重要なポイントです。本セミナーでは、直流抵抗の置換法、直流電圧の偏移法について、考慮すべき不確かさ要因とその不確かさ要因の値の求め方（具体的な評価方法）等を具体的な事例を交えながら解説します。不確かさ評価の留意点など、すぐに役立てられる実践的な講座です。

※不確かさの基礎知識をお持ちの方を対象とさせていただきます。

■ 対象

電気計測業務に携わっている方
電気計測の不確かさ評価の知識を習得したい方
不確かさの伝ば則の計算方法を理解されている方で、電気の不確かさに興味をお持ちの方

■ レベル

基礎

■ 講師

日本電気計器検定所 職員

■ 受講料（税込）

JEMIC 計測サークル会員	19,800 円
非会員	23,100 円

■ プログラム

1. デジタルマルチメータの抵抗レンジを用いた標準抵抗器の置換法による校正における不確かさ事例
2. キャリブレータ（校正器）をワーキングスタンダードとして用いたハンディデジタルマルチメータの直流電圧レンジの校正（偏位法）における不確かさ事例
3. 質疑応答

2011年度まで開催していた「電気計測の不確かさ」の内容を刷新した講座です。以前、ご参加戴いた方も、是非ご受講下さい。

■ 2022 年度開催スケジュール

会場	日程	定員	お問い合わせ先
JEMIC 本社 (東京都港区)	11月21日(月) 半日(13:30～16:30)	20名	TEL: 03-3451-1205 kosyukai-ky@jemic.go.jp

このセミナーを受講した方におすすめの講座

校正業務に携わっている方

▶▶ 校正技術者養成講座

直流電圧・電流の測定を担当されている方

▶▶ 直流電圧・電流の測定

交流電圧・電流の測定を担当されている方

▶▶ 交流電圧・電流の測定

不確かさ評価に必要な統計・解析手法を理解したい方、数式の意味を学びたい方

▶▶ 不確かさ評価に必要な統計的手法

■ セミナー会場のご案内

本社

東京都港区芝浦 4-15-7

JR「田町駅」徒歩 13 分

都営地下鉄「三田駅」徒歩 15 分

JR「高輪ゲートウェイ駅」徒歩 20 分（芝浦方面改札口が未開設で道が解り難いため、お勧めしません）



■ セミナーのお申込みについて

- ❑ **JEMIC** ホームページから申込書をダウンロードし必要事項を入力の上、メールに添付してお申込み下さい。
- ❑ お申込みの際は、申込書に記載している弊所の「新型コロナウイルス感染症拡大防止対策」をご高覧賜り、同意の上、お申込み下さるようお願い致します。
- ❑ 開催日の10日前までに連絡がない場合はご連絡下さい。
- ❑ 受講料は請求書に記載の口座にお振り込み下さい。振込手数料は貴社にてご負担下さい。

■ キャンセルについて

セミナー開催日の7日前（前週の同曜日。祝祭日の場合はその前日）までのキャンセルは1名様に付き1,000円を申し受けます。開催日の7日前を過ぎてからのキャンセルには応じかねますので、前日までにご連絡の上、代理の方がご出席下さい。参加者が少ない場合や止むを得ない事情により、開催を中止することがありますので、ご了承下さい。

■ 個人情報について

本セミナーの受講申込みにより取得したお客様の個人情報は、本セミナーに係る連絡に利用するほか、次の目的のために利用することがあります。なお、お客様のお申し出により、これらの取扱いを中止させることができます。①計測技術セミナーに関するお知らせ、②各種校正試験業務、検定業務、基準器検査業務等に関するお知らせ、③定期刊行物の発送、購読期限及び会員の集いに関するお知らせ